



— 本日のプログラム —

- ◆石川第4分区IM ホストクラブ 能都RC  
場所 国民宿舎「能登うしつ荘」  
時間 午前10時 開会点鐘

第2507回例会（2月17日）報告

司会 坂口克己 SAA委員

- ◆開会点鐘 大西哲雄会長  
◆ロータリーソング『それでこそロータリー』  
◆ゲスト・ビジター紹介 大西哲雄会長  
・ゲスト 石川県輪島漆芸美術館  
事務局長 華岡一哉氏  
・ビジター 新横浜RC 岩 和志氏

先日14日開催しました「第1回ロボット大会」協賛を頂きありがとうございました。来年も2月頃の開催予定ですので、また宜しくお願いたします。 岩 和志氏

◆会長の時間 大西哲雄会長

来月の1日(日)に第2610地区石川第4分区IMが開催されますので、来週の例会は、3月1日に変更されます。それに関して、ロータリーの会合について説明します。

・クラブ例会 (Meeting of Club)  
例会出席が身近でかつ最も大切なロータリー活動であります。

・地区大会 (District Conference)  
毎年、各地区で開かれる会合で、全ロータリアンと家族が出席できます。一般的には、ガバナー所属クラブがホストとなって、ガバナーが主催します。

・地区協議会 (District Assembly)  
毎年1回、地区内全クラブの次期会長、幹事、委員長など国際ロータリー理事会が指名した、次期クラブ指導者が集まる知識・情報交換の場です。

・PETS (Presidents-Elect Training Seminar)  
会長エレクト研修セミナーであり、ガバナーエレクトが、ガバナーと協力して実施する次年度のクラブ会長全員のための研修、教育プログラムのことです。ガバナー補佐、地区研修リーダーも参加となります。

・IM (Intercity Meeting)  
グループ、分区単位で、ガバナー補佐が主催して開かれることが多いようです。この会合では、知識を広め深めるとともに、会員の親睦も重要な目的ですから、懇親会も併せて開催されます。決議や決定はなく、出席はメークアップとなります。

・合同例会  
輪島・穴水RCで2クラブ合同例会を交互で行います。

◆幹事報告 八井貴啓副幹事  
・24日の例会は3月1日開催の石川第4分区IMに変更となります。三角州よりバスで出発予定で時間は後ほどお知らせいたします。

◆委員会報告 春木謙吉会員  
◎次年度ガバナー補佐

- (次年度柳生ガバナーより以下の報告がありました。)  
・次年度RI会長名 K. R. ラビンドラン氏 (スリランカ)、テーマ「世界へのプレゼントになろう」  
・ガバナー公式訪問は9月8日、輪島RC・穴水RC合同で輪島で開催。  
・地区大会は10月24～25日、多数出席お願いいたします。  
・IMの開催については輪島RCにお任せいたします。  
・国際大会は2016年5月29日、韓国ソウル。



◆出席報告 町元和夫出席・ニコニコBOX委員長

2月17日の暫定出席率：61.76%

(出席21名、欠席13名)

2月3日の確定出席率：61.76%

(出席19名、欠席13名、メーク加算2名)

メーク：2月12日 能都RC 春木謙吉会員

2月14日 野々市RC 春木謙吉会員

◆ニコニコBOX報告 町元和夫委員長

・第1回能登ロボット競技輪島大会への協賛ありがとうございました。 岩 和志氏

・のとロボット競技会の大成功おめでとうございます。  
・華岡さん卓話よろしくお願いたします。 大西哲雄会長  
・岩さんようこそ。先日はロボコン御苦労様です。華岡さん卓話よろしくお願いたします。 久岡政治会員

◆卓話者紹介 八井貴啓副幹事

◆卓話 石川県輪島漆芸美術館 事務局長 華岡一哉氏



テーマ『漆文化の発信』

輪島漆芸美術館は世界で唯一の漆芸専門の美術館で以下の事を目的としております。

- ①漆文化の普及と振興
- ②漆芸技術の伝承と向上
- ③地域振興に対する寄与

これからの輪島塗の復興と輪島市勢の発展のためには、これまで美術館への入館のほとんどないファミリー層、子供達そして特に若者達に多く入館して頂く必要があります。そして、伝統工芸としての輪島塗の技術のすばらしさを知って頂きたいと思っております。伝統工芸は、日本人の誇りです。輪島塗は市民の誇りです。

◆閉会点鐘 大西哲雄会長

[編集：曾又博史会員]